

令和4年度東京都看護教員養成研修募集要項

公益財団法人東京都福祉保健財団

1 東京都看護教員養成研修について

本研修は、都民のニーズに対応できる高い資質を備えた優秀な看護教員を育成するため昭和46年に開設されました。修了生の多くは、看護学校や病院などで看護教育活動の中心となっています。

看護師学校養成所指定規則の教育内容を踏まえ、優れた講師陣に加え都内の教育機関等の協力を得て、充実した教育内容と効果的なカリキュラムの展開によって、質の高い看護教員の養成を目指します。

2 実施期間

令和4年5月から令和5年2月まで(実施期間を変更する場合があります)

3 募集人員

45名程度

4 応募資格

原則として本研修修了後に都内施設の看護教員(看護職員の養成に携わる者及び実習指導者)を希望する、看護師又は看護師免許を有する保健師、助産師で、次の(1)又は(2)に該当すること。

(1)保健師、助産師又は看護師として5年以上*の業務に従事(育児休業や休職期間等は除きます)した者。

(*5年以上の実務経験は、週40時間勤務を基準とし計算して下さい。)

計算例：非常勤として、1日6時間、週3日で1年間勤務した場合

$6\text{時間} \times 3\text{日} \times 52\text{週} = 936\text{時間(年間)}$ 、 $8\text{時間} \times 5\text{日} \times 52\text{週} = 2080\text{時間(年間)}$

$936\text{時間} \div 2080\text{時間} = 0.45\text{年}$ の経験年数)

看護学校での職歴は、看護師の在職期間には含まれません。

(2)保健師、助産師又は看護師として3年以上*の業務に従事(育児休業や休職期間等は除きます)した者で、大学において教育に関する科目(4単位)を履修して卒業し、若しくは大学院において教育に関する科目(4単位)を履修した者

(*3年以上の実務経験は、上記*5年以上の実務経験の計算と同様)

看護学校での職歴は、看護師の在職期間には含まれません。

5 出願期間

令和3年12月17日(金曜日)から令和4年1月14日(金曜日)まで
(持参、若しくは郵送(必着))

6 選考日

令和4年2月5日(土曜日)

7 選考料

8,000円(納入期限 令和4年1月14日(金曜日))

納付された選考料は、理由の如何を問わずお返ししませんので、あらかじめご了承ください。

8 合格発表

令和4年2月14日(月曜日)午後2時

9 応募区分

- (1)施設推薦による応募(都内施設等に就業中の方のみ応募可) 就業先の施設長が推薦すること
- (2)一般応募

10 出願書類

施設推薦による応募の場合	一般応募の場合
受講願書兼個人調書〔様式1 - 1〕 〔様式1 - 2〕 〔様式1 - 3〕	受講願書兼個人調書〔様式1 - 1〕 〔様式1 - 2〕 〔様式1 - 3〕
推薦書〔様式2〕	
在職証明書〔様式3〕 応募資格(1)の場合 2ヵ所以上の施設で合わせて5年以上となる 場合は個々に証明が必要 応募資格(2)の場合 2ヵ所以上の施設で合わせて3年以上となる 場合は個々に証明が必要	在職証明書〔様式3〕 応募資格(1)の場合 2ヵ所以上の施設で合わせて5年以上となる 場合は個々に証明が必要 応募資格(2)の場合 2ヵ所以上の施設で合わせて3年以上となる 場合は個々に証明が必要
看護師、助産師、保健師免許証写し(A4判) 裏書がある場合、裏書の写しも添付する	看護師、助産師、保健師免許証写し(A4判) 裏書がある場合、裏書の写しも添付する
○教育に関する科目の大学・大学院の履修証明書等 ○大学の卒業証明書(大学院での教育科目履修者を除く)	○教育に関する科目の大学・大学院の履修証明書等 ○大学の卒業証明書(大学院での教育科目履修者を除く)
選考料領収証書貼付用紙〔様式4〕	選考料領収証書貼付用紙〔様式4〕
連絡用住所・氏名用紙	連絡用住所・氏名用紙
受験票(はがき)	受験票(はがき)
選考料納付書(振込用紙)	選考料納付書(振込用紙)

- ・ ・ ・ はホ - ムページに様式を添付していますので、印刷(片面印刷)して使用して下さい。
- ・ ・ ・ はホ - ムページに様式を添付してありません、出願希望の方に郵送で送ります。
- は4応募資格(2)で応募する場合必要です。

11 出願方法及びその流れ

- (1)電話若しくはメールで、4ページ最後にある出願先に申込希望と連絡してください。
- (2)出願書類の一部(・ ・ ・)を、郵送いたします。
- (3)ホームページ上の出願用紙ファイルを印刷し記入、また郵送されてきた受験票等にも必要事項を記入してください。

(4) 出願に必要な書類をすべて角2封筒(A4用紙が入る封筒)に入れ「簡易書留」により郵送若しくは持参してください。

(5) 願書等受領後、書類審査し、審査合格者に受験票を送ります。

12 出願書類の記入・提出の注意

(1) 注意事項

ア 施設推薦による応募は、都内の施設に就業中の方のみ可能です。

イ 黒のボールペン(文字の消せないもの)を使用し自筆により楷書で記入してください。

ウ 数字は、算用数字を用いて記入してください。

エ *印欄以外の該当するすべてについて記入又は該当項目に○印を付けてください。

(2) 現住所欄には、現住所を正確に記入してください(アパート等の場合にはアパート名、部屋番号まで)。

(3) 出願者あてに照会する場合は、原則として現住所欄に記入された連絡先に照会します。日中に電話もしくは、E-mailアドレスに連絡します。

(4) 看護学校勤務の方は、現在の勤務先欄に課程・種別も記入してください。

(5) 受験票には、郵便番号、住所(何々方まで)及び氏名(裏面含む)を記入し、353円分(速達料を含む)の切手を貼り、出願書類に同封してください。

(6) 選考料の領収証書など必要な書類がそろっていない場合は受付ができませんので、十分確認の上、提出してください。

(7) 提出された書類、受領した選考料はお返ししません。

13 選考方法

(1) 書類審査

出願時の提出書類を、審査いたします。

(2) 選考試験

ア 試験方法 面接

イ 試験日 令和4年2月5日(土曜日)

受付 9時15分から9時25分まで

オリエンテーション 9時25分から

面接 オリエンテーション終了後順次開始(面接終了後、帰宅)

ウ 試験会場 東京都社会福祉保健医療研修センター

(所在地:文京区小日向4-1-6) 案内図は6ページにあります。

14 選考料の納付

(1) 払込手数料はかかりません。

(2) 金融機関で選考料を納付後、受け取った領収証書を〔様式4〕「選考料領収証書貼付用紙」の所定欄に貼り付けて、受講願書等とともに提出してください。

(3) 提出された領収証書はお返ししません。これに代えて、領収証書確認書を交付します。

(4) その他選考料の納付に関して不明な点は、こちらに問合わせください。

東京都福祉保健局医療人材課 看護担当 電話03-5320-4447(直通)

15 合格通知等

東京都社会福祉保健医療研修センター1階に合格者の受験番号を掲示するほか、施設推薦

の場合は所属長あて、一般応募の場合は本人あてに、選考結果を郵送します。

なお、電話での可否の問合せには応じません。

16 受講手続

受講手続書類は、合格通知書とともに送付しますので、期日までに手続を済ませてください。

17 受講料等諸経費について

(1) 受講料

256,000円

(2) その他費用

参考書代、交通費、ノートパソコン、インターネット環境、実習に要する費用、健康診断費用等が必要です。

18 個人情報の取扱いについて

出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選考(出願処理、選考実施及び合格発表)、受講手続及びこれらに付随する事項以外には使用しません。あらかじめご了承ください。

19 その他

(1) 研修場所

東京都社会福祉保健医療研修センター(東京都文京区小日向4-1-6)

(2) 東京都看護教員養成研修には、公共交通等の学生割引、通学定期は適用されません。

(3) 宿泊施設はありません。

(4) 雇用保険法第60条の2の教育訓練給付金の教育訓練講座に指定されています。

(5) 一部の科目にeラーニングによる授業を行います。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策等のため、遠隔授業等を行う場合があります。

(パソコン等の端末、インターネット環境等は各自で整備しておいてください。)

(7) 前年度の選考合格者で受講を辞退した者は、今年度の選考を受験することはできません。

出願書類提出先及び問合せ先

〒112-0006 東京都文京区小日向4-1-6

東京都社会福祉保健医療研修センター5F

公益財団法人東京都福祉保健財団 看護教員養成研修担当

電話：03-3812-9362(直通)

E-mail：kangokyojin@fukushizaidan.jp

令和3年度 看護教員養成研修 教育課程

区分	教育内容	授業科目	時間数	単位	目 標
基礎分野	看護教育の基盤	青年心理学	15	1	青年心理の特徴について学ぶ。
		人間関係論	15	1	人間関係のスキルとその基礎となる考え方を理解する。
		倫理学	15	1	医療倫理・看護倫理を学び医療者・教育者としての倫理観を深める。
		教育原理	30	1	教育の本質の基本的知識、概念及び必要な知識を学ぶ。
		教育方法	30	1	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ。
		教育心理学	15	1	人間の発達と学習過程における心理的な特徴の基本知識、必要な理論を学ぶ。
		教育評価	15	1	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ。
		情報通信技術 ※	15	1	情報社会に対応する基礎的知識、看護師養成所の運営に係る情報通信技術を学ぶ。
専門分野	看護論	看護論	15	1	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び看護について市やを広げ、自己の看護観を明確にする。
		看護論演習	30	1	看護実践を振り返り、看護を言語化し自己の看護観を深め、教授活動に反映する手法を学ぶ。
	看護教育論	看護学教育・制度論	30	2	看護教育制度の変遷と現在の教育制度を理解し、これからの看護教育のあり方について考える。
	看護教育課程	看護学教育課程論	15	1	看護教育課程編成の基本的考え方、看護学教育課程編成の実際を学ぶ。
		看護学教育課程(各看護学)	30	2	看護学教育課程における各看護学の位置づけ・構造を理解する。
		看護学教育課程演習	60	2	看護教育課程編成のプロセスを学び、看護教育のあり方を理解する。
	看護教育方法	看護学教育方法論(講義・演習)	45	3	看護学教育における教授－学習活動の基礎理論を理解し、看護学教育方法における授業の基本・展開方法を学ぶ。
		臨地実習指導方法	30	2	臨地実習指導の基本および実習指導計画・指導案の立案方法を学ぶ。
		研究と教育	15	1	看護教育における研究の意義を理解し、教育活動への活用、指導方法を学ぶ。
		看護学教育方法演習	90	3	学習理論を応用し、看護学教育の教授・学習活動における指導計画、指導案作成の実際を学ぶ。
		臨地実習指導方法演習	30	1	臨地実習の指導計画、指導案を作成し、臨地実習指導方法を理解する。
	看護教育演習	専門領域別看護論演習	60	2	各専門領域別看護の教育内容、教育方法について学ぶ。
	看護教育評価	看護教育評価論	30	2	看護教育内容の評価方法を理解し、その適用について学ぶ。
		看護教育評価演習	30	1	実践した看護教育を評価し、看護教育評価の理解を深める。
	看護学校組織運営	看護学校組織運営	15	1	看護師等養成所の組織運営の特性と管理のあり方を学ぶ。
	看護学教育実習	看護学教育実習	90	2	教育実習校に於いて講義及び実習指導の実施・評価を行い、教育方法や教員のあり方を学ぶ。
合 計			765	35	

※eラーニング活用科目

東京都社会福祉保健医療研修センター案内図

(福祉保健局・病院経営本部研修センター)

【所在地】

〒112-0006

東京都文京区小日向四丁目1番6号

電話番号 03(3812)9362

FAX番号 03(3812)9365

【交通機関】 ※公共交通機関でおこしください。

(来場者用駐車スペースはありません)

1 東京メトロ丸ノ内線 「茗荷谷」駅下車 《徒歩約8分》

2 都バス02系統 錦糸町駅発 大塚駅行き または
都バス02乙系統 東京ドームシティ発 池袋駅東口行き
「小石川四丁目」下車

